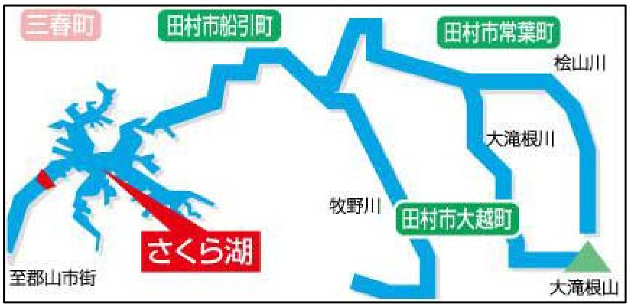
SAKURAKO COMMUNICATION PAPER

さくら湖だより

No. 127
平成20年8月
発　行
国土交通省 東北地方整備局
三 春 ダ ム 管 理 所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL 0247-62-3145

さくら湖自然教室2008

7月27日（日）さくら湖自然教室2008が開催され、さくら湖周辺の親子約170人が森や湖の自然と親しみました。



三春ダムから
お 知　ら せ

さくら湖流域協働ネットワーク設立総会が開催されました。

平成２０年８月２７日（水）に、さくら湖自然観察ステーションにおいて、さくら湖流域協働ネットワーク設立総会が開催されました。

さくら湖流域協働ネットワークは、「さくら湖水源地域ビジョン」の基本理念である「流域内の連携と交流による地域の持続的発展」を目指し、さくら湖の上下流の人々が協力してビジョンに定められたさまざまな活動を行う団体です。

設立総会には、地域の方々・各種活動団体約２０人が出席しました。

さくら湖流域協働ネットワークでは、今後会員の募集やゴミ拾い等のイベントを行い活動を広げていく予定です。

さくら湖水源地域ビジョン

NO. 6　～ビジョン策定までの経緯　その５～

平成１８年度には、有識者・住民の代表・行政関係者からなる「さくら湖水源地域ビジョン策定委員会」を設置し、これまでの成果を活かしながら、ビジョン策定に向けて本格的な検討に入りました。策定委員会は計４回開催しました。

また、ビジョン達成に向けた行動計画を具体的なテーマに絞って検討していくための組織として「分科会」を設置しました。分科会ごとにテーマ別の取組みメニューの検討などを行い、検討結果をとりまとめて策定委員会に提案しました。分科会は計４回開催されました。

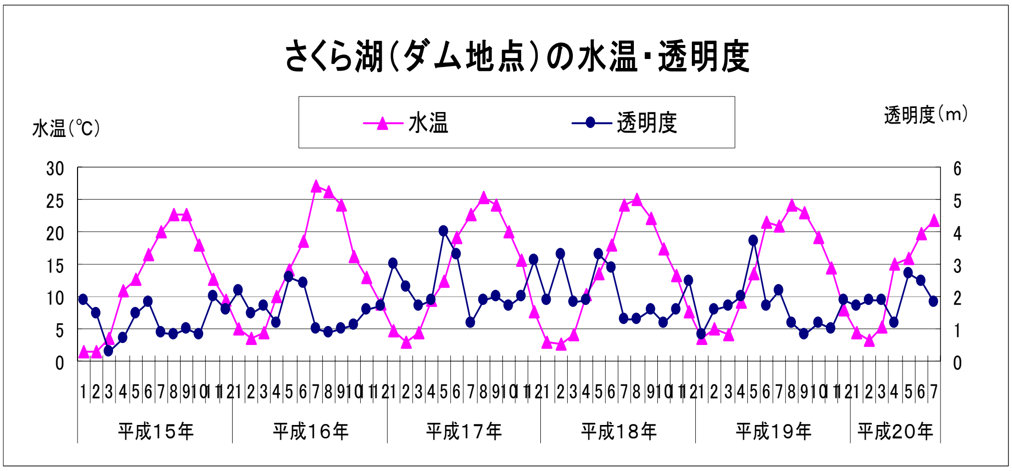
以上の「さくら湖水源地域ビジョン策定委員会」と「分科会」での検討を踏まえて、「さくら湖水源地域ビジョン」は策定されました。

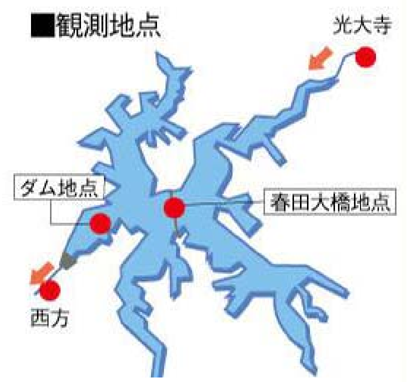
◇ 策定委員会 ◇
- 第１回…これまでの経緯・ビジョンの目標・方針について
- 第２回…取組みメニューについて
- 第３回…リーディングプロジェクトについて
- 第４回…推進体制・水源地域ビジョン（案）について

◇ 分科会 ◇
- 第１回…テーマ毎の目標及び取組みメニュー
- 第２回…テーマ毎の目標及び取組みメニューの再検討
- 第３回…リーディングプロジェクトの選定と内容検討
- 第４回…推進体制について

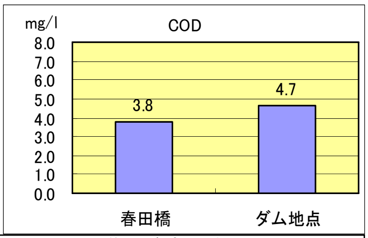
さくら湖水源地域ビジョン策定
（平成18年3月）

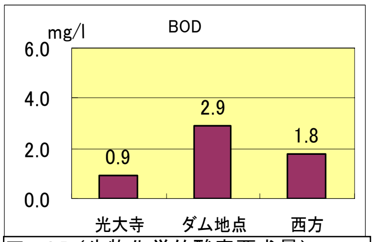
水質の状況（平成20年7月9日現在）

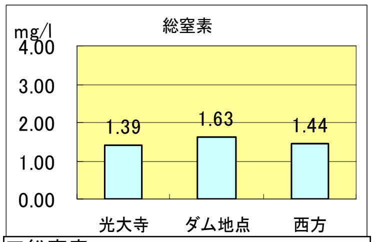


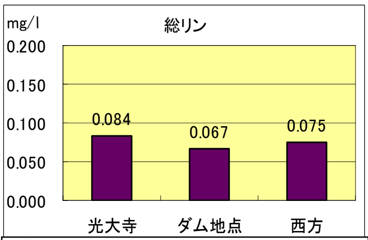


※透明度の高い湖　摩周湖（北海道）
28m　（H3環境庁）









■COD（化学的酸素要求量）
コイ・フナ類が生息するためには5mg/ℓ以下が適当とされています。
※全層平均値

■BOD（生物化学的酸素要求量）
大滝根川では2mg/ℓ以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/ℓが適当とされています。

■総窒素
一般に窒素が0．15mg/ℓあると富栄養化するとされています。

■総リン
一般にリンが0．02mg/ℓあると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。

郵便またはＦＡＸで

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内 403-4
国土交通省　三春ダム管理所　ＦＡＸ　0247-62-3170
ホームページアドレス　http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/

お願い　ダム下流では、ダムからの放流によって水位が上がる場合がありますので、釣り、水遊びなど河川を利用される方は、気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。